

# 平成 30 年度 既修得単位認定の成績判定審査方法

大学教育推進機構国際教養教育院

全学共通授業科目における既修得単位認定の審査方法は、各科目によって異なります。審査を受けようとする科目の審査方法（認定試験・書類審査）を各自確認してください。

## ◇認定試験を行う科目 数学，物理学

○試験会場 C409,C410（数学，物理学共通）

対象科目		試験日程
数学	(基礎教養科目) 数学A, 数学B, 数学C (共通専門基礎科目) 線形代数入門 1・2, 線形代数 1・2・3・4, 微分積分入門 1・2, 微分積分 1・2・3・4, 数理統計 1・2	4月10日(火) 12:10~13:10
物理学	(基礎教養科目) 物理学 A, 物理学 B (総合教養科目) 現代物理学が描く世界, 身近な物理法則 (共通専門基礎科目) 物理学入門, 力学基礎 1・2, 電磁気学基礎 1・2, 連続体力学基礎, 熱力学基礎, 量子力学基礎, 相対論基礎, 物理学実験基礎, 物理学実験	4月10日(火) 11:00~12:00

○試験の概要

数 学：講義内容について口頭で質問する。シラバスがあれば持参すること。

物理学：講義内容について口頭で質問する。

### 【注意事項】

①受験者は、試験開始 10 分前までに教育推進課共通教育グループ（鶴甲第一キャンパス K棟事務室内）に集合してください。

②欠席者は、認定試験を放棄したものとみなします。

③認定試験を実施する授業科目について、受験しなかった授業科目は審査の対象になりません。

## ◇書類審査を行う科目

上記の表の認定試験を行う科目（数学，物理学）以外の科目は、すべて書類審査を行う科目となります。

※以下の科目は既修得単位による単位認定はできません。

1. 情報基礎（ただし、神戸大学出身者で「情報基礎」単位を有する者は申請を受け付けません。情報基礎 1 回目の授業時に既修得単位の「判定」を担当教員より、当該学生に伝えます。）
2. 外国語第Ⅱについて入学手続き時に選択した科目以外の科目  
例) 入学手続き時にドイツ語を選択した場合、認定できる外国語第Ⅱ科目はドイツ語のみです。
3. 履修要件以外の科目（詳細は各学部の教務担当係に確認してください。）
4. 既修得単位認定対象外科目（詳細は各学部の教務担当係に確認してください。）